

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	スポーツの振興				担当課名	教育こども課		
(予算書コード)	10-05-01-05-01、10-05-01-10-01、10-05-01-14-01				担当係名	スポーツ振興係		
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	委 託	補 助			
事業の開始・終了	年 月 ~		年 月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称	スポーツ基本法							

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	下諏訪町スポーツ推進計画に掲げる「生涯一町民スポーツ」を基本理念に、スポーツのまちしもすわとして町民の体力向上、健康志向、いきがいつくりの場として、地域に根差した生涯スポーツ社会の実現を目指す。NPO下諏訪町スポーツ協会には、イベント等の開催を委託し、また、スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室等の軽スポーツは、子どもから高齢者まで町全体に普及しつつある。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	大会及び教室等への延べ参加者数	集計数値	人	目 標	13,000	13,000	13,000
				実 績	30,859	5,023	
				達成率	237.4%	38.6%	

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
事業費	事業費 A	6,516 千円		4,357 千円		9,270 千円	
	うち会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	0.90 人	5,939 千円	0.90 人	5,775 千円	0.90 人	6,074 千円
事業費合計 C (A+B)		12,455 千円		10,132 千円		15,344 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円		
		県の負担	千円	千円	千円		
		町の借入	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円		
		うち使用料・手数料 D	千円	千円	千円		
一般財源 (町の負担)		12,455 千円		10,132 千円		15,344 千円	
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		0 %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割分担できないか
公平性	A	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか
効率性	A	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか
達成度	C	事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由)

総合評価	手法改善	スポーツ推進委員や町スポーツ協会の協力もあり、スポーツ振興に一定の効果があったと考えている。引き続き、「生涯一町民スポーツ」を基本理念に、住民の健康づくり、健康長寿への取組みを継続する。
	手法改善の内容	新型コロナウイルス感染対策を行いながら、イベント開催等施設運営を行う。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、目標値を下回ったことによる。

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	諏訪湖活用推進事業				担当課名	教育こども課	
(予算書コード)	10-05-01-16-01				担当係名	スポーツ振興係	
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	委 託			
事業の開始・終了	平成 30 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)						
根拠法令等の名称							

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	地方創生推進交付金を活用し、諏訪湖で行えるスポーツや健康増進を観光と融合させたスポーツツーリズム、ヘルスツーリズムの推進により、活力あるまちづくりを目指す。また、アスリートの就職支援を進める。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	諏訪湖を活用した体験プログラム及び健康スポーツ教室の参加者数	集計	人	目 標	300	500	
				実 績	369	170	
達成率				123.0%	34.0%		

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算		
事業費	事業費 A	4,280 千円		2,155 千円		千円		
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円	
	正規職員人件費 B	0.60 人	3,959 千円	0.60 人	3,850 千円	人	0 千円	
事業費合計 C (A+B)		8,239 千円		6,005 千円		0 千円		
財源内訳	特定財源	国の負担	2,111 千円		1,078 千円		千円	
		県の負担	千円		千円		千円	
		町の借入	千円		千円		千円	
		その他	千円		千円		千円	
		うち 使用料・手数料 D	千円		千円		千円	
一般財源 (町の負担)		6,128 千円		4,927 千円		0 千円		
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		#DIV/0! %		

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性 町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか	C 協働を検討 すべき	プロジェクトに民間団体や住民に参加して頂き、協働で事業を進めている。
公平性 受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか	A 適切である	地方創生推進交付金を活用し、将来的には事業が収益を生み、自立につながっていく計画である。
効率性 予算、人員と成果を踏まえ、 事業が効率的に行われているか	B 検討の余地 がある	現状ではプロジェクトによって、各課が協力して事業を進めているが、将来的には民間が事業の担い手となるよう検討する必要がある。
達成度 事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	C 目標値以下 である	昨年度に引き続き、体験プログラムや健康スポーツ教室の試験的なイベント等を計画した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施が下半期のみになり参加者も伸びなかった。

総合評価	廃 止	地方創生推進交付金の計画期間終了により廃止。
	現 状 維 持	地方創生推進交付金の計画期間終了により廃止としたため。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現 状 維 持	地方創生推進交付金の計画期間終了により廃止としたため。

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	スポーツ施設の整備充実				担当課名	教育こども課
(予算書コード)	10-05-02-10-01、10-05-03-05-01、10-05-03-10-01				担当係名	スポーツ振興係
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	委 託		
事業の開始・終了	年	月	～	年	月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称						

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	体育館、総合運動場、錬成の家及び屋内運動場は、スポーツ振興の拠点となることから、施設の貸し出しから施設管理に至るまで町が行っている。総合運動場の施設整備や貸し出しについては、NPO下諏訪町スポーツ協会及びシルバー人材センターに委託している。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	施設利用者数	集計数値	人	目 標	100,000	105,000	105,000
				実 績	108,338	81,330	
達成率	108.3%	77.5%					

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
事業費	事業費 A	19,374 千円		23,120 千円		2,859 千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	1.20 人	7,919 千円	1.20 人	7,700 千円	1.20 人	8,099 千円
事業費合計 C (A+B)		27,293 千円		30,820 千円		10,958 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円	千円	千円
		県の負担	千円	千円	千円	千円	千円
		町の借入	千円	千円	千円	千円	千円
		その他	6,955 千円	6,293 千円	6,880 千円	6,880 千円	6,880 千円
		うち 使用料・手数料 D	6,955 千円	6,293 千円	6,880 千円	6,880 千円	6,880 千円
一般財源 (町の負担)		20,338 千円	24,527 千円	4,078 千円			4,078 千円
受益者負担率 (D/C)		25.483 %	20.419 %			62.785 %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割分担できないか 町以外では行えない
公平性	A	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか 適切である
効率性	A	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか 適切である
達成度	C	事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由) 目標値以下である

総合評価	手法改善	総合運動場の施設整備や管理については、NPO下諏訪町スポーツ協会及びシルバー人材センターへの委託を継続する。 施設予約については令和3年度に新システムが稼働。
	手法改善の内容	新型コロナウイルス感染対策を行いながら、イベント開催等施設運営を行う。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、目標値を下回ったことによる。

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	健康スポーツ施設整備事業				担当課名	教育こども課
(予算書コード)	10-05-05-12-01				担当係名	スポーツ振興係
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	委 託		
事業の開始・終了	平成 27 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)					
根拠法令等の名称						

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	錬成の家・艇庫周辺を、健康スポーツゾーン構想の西の拠点として、「湖畔の健康スポーツゾーン構想プロジェクト」の答申をもとに、住民が気軽にスポーツ・運動を通じて健康増進を行うことができるよう整備する。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	健康スポーツ施設の整備	事業進捗率	%	目 標	60	100	
				実 績	55	100	
達成率	91.7%	100.0%					

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
事業費	事業費 A	10,067 千円		253,101 千円		千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	1.00 人	2,797 千円	人	千円
	正規職員人件費 B	0.80 人	5,279 千円	0.80 人	5,133 千円	人	0 千円
事業費合計 C (A+B)		15,346 千円		258,234 千円		0 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	80,760 千円	千円	千円	千円
		県の負担	千円	千円	千円	千円	
		町の借入	千円	117,000 千円	千円	千円	
		その他	10,067 千円	41,927 千円	千円	千円	
		うち 使用料・手数料 D	千円	千円	千円	千円	
一般財源 (町の負担)		5,279 千円	18,547 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		#DIV/0! %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性 町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか	B 町以外では 行えない	旧艇庫の健康スポーツ施設への改修については、住民にとって身近で気軽に健康づくりができる施設として町による整備が必要である。
公平性 受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか	A 適切である	住民誰もが気軽に利用できる施設として整備を進める。
効率性 予算、人員と成果を踏まえ、 事業が効率的に行われているか	A 適切である	限られた人員の中でも、庁内の他部署とも協力し、事業を進めている。
達成度 事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	B 目標値どおりである	令和3年2月24日竣工。

総合評価	廃 止	健康スポーツゾーン構想の西の拠点として整備していた、健康ステーション、健康フィールドの完成により、健康スポーツ施設整備事業は終了。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	対象施設の完成により、事業が終了したため。

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	東京オリンピック・パラリンピック推進事業				担当課名	教育こども課
(予算書コード)	10-05-06-10-01、10-05-06-12-01				担当係名	スポーツ振興係
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	補 助		
事業の開始・終了	年	月	～ 令和	3 年	8 月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称						

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツによる国際交流やまちづくりを促進するために、県内唯一の常設競技用漕艇場をもつ特長を活かし、世界の国々に2020年東京オリンピック・パラリンピックのボート競技の事前合宿を下諏訪町で行っていただくよう、誘致を進める。また、長野県が進めるホストタウン事業に参加し、スポーツの振興、教育文化の向上と共生社会の実現に取り組む。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	下諏訪町へ現地視察に訪れた国数	集計数値	国	目 標	2	2	1
				実 績	2	0	/
達成率	100.0%	0.0%	/				

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
事業費	事業費 A	1,015 千円		337 千円		2,959 千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	0.60 人	3,959 千円	0.60 人	3,850 千円	0.60 人	4,049 千円
事業費合計 C (A+B)		4,974 千円		4,187 千円		7,008 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円	千円	千円
		県の負担	千円	千円	千円	千円	千円
		町の借入	千円	千円	千円	千円	千円
		その他	千円	千円	千円	千円	千円
		うち 使用料・手数料 D	千円	千円	千円	千円	千円
一般財源 (町の負担)		4,974 千円		4,187 千円		7,008 千円	
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		0 %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町以外では行えない 下諏訪町漕艇場は町で管理している施設であるため、町が行うことが妥当。ただし、県や長野県ボート協会とも協力しながら事業を進めている。
公平性	A	適切である オリンピック・パラリンピックを契機とした地域全体の活性化やスポーツ振興に繋げるための事業である。
効率性	A	適切である 限られた人員であるが、関係団体との連携により効率的に進められている。
達成度	C	目標値以下である 新型コロナウイルス感染拡大に伴いオリンピックの1年延期が決定したことにより、予選会等も中止となったため。

総合評価	手法改善	令和2年3月24日、新型コロナウイルスの影響により東京オリンピック・パラリンピックの1年程度の延期が決定。今後は、新型コロナウイルスの影響などを十分注視しながら、事業の在り方について検討を進める。 令和3年度の目標値は事前合宿を行う国とする。
	手法改善の内容	県などと協力し、今後のオリンピック・パラリンピックに関する情報を逐次掴んでいく。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	手法改善	